

事業番号

2023 - 文科 - 22 - 0206

令和5年度行政事業レビューシート		(文部科学省)					
事業名	国立研究開発法人理化学研究所施設整備に必要な経費			担当部局	研究振興局	作成責任者	
事業開始年度	平成15年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	基礎・基盤研究課	基礎・基盤研究課長 西山 崇志	
会計区分	一般会計						
根拠法令(具体的な条項も記載)	国立研究開発法人理化学研究所法第16条			関係する計画、通知等	第6期科学技術・イノベーション基本計画(令和3年3月26日閣議決定)		
政策	7 Society 5.0の実現に向けた科学技術・イノベーション政策			主要経費	科学技術振興費		
施策	9 未来社会に向けた価値創出の取組と経済・社会的課題への対応 7-1 価値共創型の新たな産業を創出する基盤となるイノベーション・エコシステム形成						
政策体系・評価書URL	7-1-1 <7-1> https://www.mext.go.jp/content/20221012-mxt_kanseisk01-000024706-02.pdf						
事業の目的(5行程度以内)	日本の科学技術の水準の向上及び研究成果の最大化を実現するために理化学研究所の設置する研究所施設の整備充実を図る目的で、研究所が行う研究所施設の整備に要する経費に対し補助を実施する。						
現状・課題(5行程度以内)	将来の研究の発展と需要の長期的展望に基づき、良好な研究環境を維持するため、研究所は、既存の研究施設及び中長期目標期間中に整備される施設の有効活用を進めるとともに、高経年化対策を含め、施設の改修・更新・整備を計画的に実施することが求められている。						
事業概要(5行程度以内)	我が国唯一の科学技術全般を総合的に行う研究機関として、国家戦略等に基づく戦略的研究開発、世界トップレベルの研究基盤の構築・運営・高度化、将来のイノベーション創出を支える新たな科学の創生、外部機関との組織対組織の連携等による成果の社会還元、優れた研究環境の整備や優秀な人材の育成・輩出に取り組む理化学研究所に対し、必要な研究所施設の整備に要する経費の補助を行い、老朽化対策、安全対策等を含め、施設の改修・更新・整備を重点的・計画的に実施する。						
事業概要URL	https://www.riken.jp/						
実施方法	補助						
補助率等	定額補助						
予算額・執行額(単位:百万円)(インプット)	予算の状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	-	600
		令和5年度第1次補正予算	1,980	3,575	4,022	5,120	
		前年度から繰越し(C)	2,702	3,471	3,575	4,096	-
		翌年度へ繰越し(D)	▲ 3,471	▲ 3,575	▲ 4,096	-	
		予備費等(E)	-	-	-	-	
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	1,211	3,471	3,501	9,216	600
		執行額(G)	1,211	3,471	3,501		
		執行率(%) =(G)/(F)	100%	100%	100%		
		当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	61%	97%	87%		
令和5・6年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	国立研究開発法人理化学研究所施設整備費			要求額は令和4年度国庫債務負担行為の歳出化予定分		
	(目)	国立研究開発法人理化学研究所施設整備費補助金		600			
		その他	-				
	計(A)	-	600				

活動内容① (アクティビティ)	既存の研究施設及び中長期目標期間中に整備される施設の有効活用を進めるとともに、高経年化対策を含め、施設の改修・更新・整備を計画的に実施する。									
↓										
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
	施設の維持整備	施設の整備件数	活動実績	件	5	3	5	-	-	
			当初見込み	件	8	9	10	5	-	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	計画的な施設の改修・更新・整備により研究環境が良好に維持されることで、研究活動の安定的な実施・成果の創出につながるため、研究開発成果の創出状況を短期アウトカムとして設定した。								
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度		
	研究開発成果の創出	論文発表数 ※Article、Reviewに限定。 ※暦年で集計	成果実績	報	3,163	3,280	2,863	-		
			目標値	報程度	2,300	2,300	2,300	-		
達成度			%	137.5	142.6	124.5	-			
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	国立研究開発法人理化学研究所の各年度に係る業務実績等報告書より記入(クラリベイト社のInCitesより、理研にて毎年度5月下旬のデータを抽出。ドキュメントタイプはArticleとReviewに限定)。									
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	優れた研究開発成果(論文)を多く創出し、それが広く国内外で利用(引用)されることにより、日本の科学技術の水準の向上に貢献するとともに、科学技術・イノベーション基本計画等に掲げられる国家的な課題や社会的な課題の解決、新たなイノベーションの創出、成果の社会還元につながり、研究成果の最大化が実現されるため、「日本の科学技術の水準の向上及び研究開発成果の最大化」を長期アウトカムとして設定した。								
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度		
	日本の科学技術の水準の向上及び研究開発成果の最大化	標準評価(B評価)以上の評価を受けた項目の割合 注:前年度の成果実績は、評価確定後に記載	成果実績	%	100	100	100	-		
			目標値	%	100	100	100	-		
達成度			%	100	100	100	-			
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	独立行政法人評価資料より記入。									
アウトカム設定について の説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									

文部科学省
3,501百万円

〔独立行政法人理化学研究所に対し、研究施設の整備に必要な金額を補助〕

【補助】

【A】 国立研究開発法人理化学研究所
3,501百万円

※

【C】 研究戦略事業
3,501百万円
民間企業等
(全54件)

国が取り組むべき課題等について、その達成に向けた戦略的かつ重点的に研究開発を推進、実施する事業

※事業所全般にかかる施設整備等、決算上複数のセグメントに按分計上される契約案件については、主たるセグメントにおいて整理している。

※:端数処理の都合上、「費目・使途」の金額と一致しないことがある。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.			B.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
施設整備費補助金	工事費、付帯事務費	3,501			
計		3,501	計		
C.			D.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
工事費	脳科学中央研究棟改修3期機械設備工事	1,146			
計		1,146	計		

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	国立研究開発法人理化学研究所	1030005007111	科学技術に関する試験及び研究等の業務を総合的に行う。	3,501	補助金等交付	-	--	

C.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	三機工業株式会社	2010001008683	脳科学中央研究棟改修3期機械設備工事	1,146	随意契約(不落・不調)	-	--	
2	株式会社関電工	9010401006818	脳科学中央研究棟改修3期電気設備工事	734	一般競争契約(最低価格)	1	--	
3	大成建設株式会社	4011101011880	脳科学中央研究棟改修3期建築工事	625	随意契約(不落・不調)	2	--	
4	住友重機械工業株式会社	9010701005032	RRCTリムコイル電源、パイパス電源	166	随意契約(その他)	-	--	
5	株式会社竹中工務店	3120001077469	研究本館改修2期建築工事	150	一般競争契約(最低価格)	1	--	
6	アネス株式会社	9011501009421	研究本館改修2期機械設備工事	148	一般競争契約(最低価格)	1	--	
7	株式会社日設	6010401021704	研究本館改修2期電気設備工事	139	一般競争契約(最低価格)	1	--	
8	タレスジャパン株式会社	4010401057023	高周波増幅器用終段電力増幅4極管	81	随意契約(その他)	-	--	
9	住友重機械工業株式会社	9010701005032	理研重イオン線形加速器(RILAC)用電磁石電源	44	一般競争契約(最低価格)	1	--	
10	三菱重工機械システム株式会社	2140001013316	超伝導QWR空洞2台の製作およびケーブル組立6台	41	随意契約(その他)	-	--	
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載							チェック	